

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議のメンバーとして地域の代表や行政、知見を有する者等、幅広い人材を登用すること。また、会議をさらに充実させるための方策を検討する必要がある。	推進会議のマンネリ化を防ぎ、会議を充実したものとする。	①推進員の改選や追加を行う。 ②協議内容により有識者にオブザーバーとして参加していただく。	12ヶ月
2	38	グループホームらしく、その方らしい生活の支援を行っていくために、その日の天候や気分に合わせて外出支援や調理、清掃などの日常生活支援を行っていく必要がある。	自立した生活を送るために、出来る事はしていただき、出来ない事はスタッフが一緒に行うことでその人らしい生活をする	①月に2回、入居者と行きたい場所を情報雑誌などを見て決め、普段行けないような場所へ出掛ける ②調理の日を決め、朝から近くのスーパーへ買い出しに行き、時間を掛けて昼食や夕食を作る	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。